

高能率軟弱野菜調製機

温室効果ガス

農薬

肥料

有機農業

その他
(労働生産性)

加工・流通

品目：ホウレンソウ

技術の概要

ホウレンソウの根切り、子葉・下葉の処理を高精度・高能率で行える調製機を開発した。

供給者がホウレンソウを1株ずつ供給部のベルト上に静置すると、調製部で根切りと子葉・下葉の除去が行われる。

仕上げ作業者は、搬出部のベルト上を流れてくる株に仕上げ調製を行い、コンテナに収容する。

概ね草丈20cmから45cmまでの株の調製が可能。

横ブラシ
4枚×上下2組

高速回転ブレード
4枚×上下2組



縦ブラシ
4枚×2列×上下2組

調製部の構造



高能率軟弱野菜調製機

導入の留意点

- 雨よけ栽培の立性ホウレンソウで作業性良。
虫食いや病斑葉、軸折れ、混入異物等の除去は手作業で行う。

その他（価格帯、研究開発・改良、普及の状況）

- 価格帯
 - ・ 120万円（税込）
- 普及の状況
 - ・ 2018年から市販化され、全国の産地に300台が導入・普及

効果

◎ 調製作業が効率的に実施できる。

根切りや子葉・下葉の除去が高精度に行われ、作業者により仕上げ調製を行う割合が大幅に減少。

◎ 誰でも簡単に使え、作業精度に個人差が少ない。

◎ 能率も高く、2人作業による省力効果がある。

作業能率は900株/人・hr(供給1人、仕上げ1人)と高く、従来機(供給1人、仕上げ3人、600株/人・hr)に比べ、省力効果が高い。

関連情報

- 群馬県農業技術センター研究報告：群馬県におけるホウレンソウの収穫調整作業の実態と新型軟弱野菜調整機の現地適応性（令和2年 No.17, P.1-8.）

